

建築設備技術者協会(JABMEE、野部達夫会長)は、第5回「カーボンニュートラル賞」の受賞業績を決めた。計18件の応募業績から各支部の選考でカーボンニュートラル賞9件を選定。その中から大賞に「安川電機本社棟における1000のエコによる環境負荷低減」(代表応募者 三菱地所設計)を選出した。支部ごとにカーボンニュートラルへの取り組みを表彰する「支部奨励賞」には4件を選んだ。

表彰式は、カーボンニュートラル賞と支部奨励賞が各支部の総会で、大賞が6月23日に東京都港区の明治記念館で開く協会の総会でそれぞれ行われる。カーボンニュートラル賞は、建物からの二酸化炭素(CO₂)排出をできるだけゼロに近づける「カーボンニュートラル化」に資する建築設備などの取り組みと、関係者(建築主、設計者、施工者、建物管理者、建物利用者など)を表彰する。審査は各支部と同賞連

る。審査は各支部と同賞連営委員会(赤司泰義委員長)、大賞選考委員会(加藤信介委員長)が行った。大賞の安川電機本社棟は、基本設計段階から1000のエコに関する分科会を立ち上げ、施主と一緒に議論を重ねながら、地域性や施設の特徴に合わせた省エネルギー化の技術などの導入を行った点などが高く評価された。受賞業績は次の通り。▽業績(代表応募機関) ①所在地②規模③用途④竣工設計



大賞を受賞した「安川電機本社棟」

大賞に安川電機本社棟

カーボンニュートラル賞 JABMEE

⑤主な取り組み・工夫⑥携わった建築設備士(敬称略)。

▽カーボンニュートラル大賞・カーボンニュートラル賞

▽九州支部) ①安川電機本社棟における1000のエコによる環境負荷低減(三菱地所設計)

①北九州市八幡西区②4階塔屋1階建て延べ1万1246平方③事務所④15

△東北支部) ①次世代中小ビルにおける環境負荷低減の取り組み(大和ハウス工業)

①福島県郡山市②5階建て延べ3640平方③事務所④15年4月⑤地中熱利用⑥梅田裕之(大和ハウス工業)

△関東支部) ①内陸性気候に適合した甲府市役所の環境・設備計画(日本設計)

①甲府市②地下1階地上10階塔屋2

▽シティホールプラザ「アオーレ長岡」市民協働型シティホール(省CO₂への先駆的な取り組み)

(森村設計) ①新潟県長岡市②地下1階地上4階塔屋1階建て延べ3万5485平方③事務所④12年4月⑤地場産天然ガスを使用したCGS⑥村田博道(森村設計)、吉田崇(同)

△中部支部) ①自然エネルギーを利用

した低カーボン型社員寮(大林組) ①名古屋市中心区②5階建て延べ4618平方③住宅・寮④11年3月⑤太陽光発電・太陽熱利用、雨水利用⑥伊藤剛(大林組)、梶原哲(同)、二宮勉(同)、小島義包(同)

△関東支部) ①地中熱と排熱を利用する複数建物間熱源水ネットワーク「杏林製薬わたらせ創業センター」(鹿島)

①栃木県野木町②3階建て延べ4500平方③事務所④15年4月⑤地中熱と排熱を利用する複数建物間熱源水ネットワーク⑥大野太郎(鹿島)

△北信越支部) ①特別養護老人ホームほろせいの園のBCP対策に配慮した低カーボン化事業(菱機工業)

①新潟市北区②2階建て延べ3899平方③福祉施設④1996年3月⑤空冷ヒートポンプチャリ、連結式高効率ガス給湯機⑥丸山広幸(菱機工業)

△近畿支部) ①立命館中学校・高等学校校長岡京キャンパスにおける自然エネルギーを最大限に活かした環境配慮技術(鹿島)

①京都府長岡京市②地下1階地上6階塔屋1階建て延べ3万6894平方③高等学校④14年7月⑤自然エネルギー利用⑥宮崎裕輔(鹿島)

△北海道支部) ①北海道ガス札幌東ビルにおける低炭素化の取り組み(山下設計)

①札幌市②地下5階地上27階塔屋2階建て延べ10万3826平方③事務所④14年10月⑤全周ダブルスキン⑥杉鉄也(竹中工務店)

年3月⑤ZEB⑥岩間寛彦階建て延べ2万7972平方③事務所④13年3月⑤蓄熱システム、地中熱利用⑥榎木学(日本設計)

△飯野ビルディングの環境・設備計画と実施(竹中工務店) ①東京都千代田区②地下5階地上27階塔屋2階建て延べ10万3826平方③事務所④14年10月⑤全周ダブルスキン⑥杉鉄也(竹中工務店)

カーボンニュートラル賞に安川電機本社棟

建築設備技術者協会は21日、第5回カーボンニュートラル賞を発表し、大賞に三菱地所設計九州支店の取り組み「安川電機本社棟」

における100のエコによる環境負荷低減」を選んだ。同プロジェクトは基本設計段階から「100のエコ」技術についての分科会を立ち上げ、施主と議論しながら地域・施設特性に合わせて省エネ技術を導入。CO₂排出削減量83%を掲げ、

建築設備技術者協会

心地良さ、環境の良さ追求



安川電機本社棟

強まっている」と総評した。受賞者は各支部総会で、大賞受賞者は6月23日の本

部総会でそれぞれ表彰する。

その他の受賞業績と受賞者名は次のとおり(敬称略)。

〈カーボンニュートラル賞〉

▽北海道ガス札幌東ビルにおける低炭素化の取り組み▽山下設計▽次世代中小ビルにおける環境負荷低減の取り組み▽大和ハウス工業▽内陸性気候に適合した甲府市役所の環境・設備計画▽日本設計▽飯野ビルディングの環境・設備計画と実施▽竹中工務店▽シティホールプラザ

Emission Buildingを志向した都市型環境共生建築▽日建設▽サンスタール(坂町立町民交流センター)の省エネルギー化、カーボンニュートラル化への取り組み▽竹中工務店広島支店

「アオーレ長岡」市民協働型シティホール

部奨励賞

▽国見町庁舎木材の積極利用による低炭素化▽ジェイアール東日本建築設計事務所▽地中熱と排熱を利用する複数建物間熱源水ネットワーク(杏林製薬わたらせ創薬センター)▽鹿島▽特別養護老人ホームほうせい園のBCP対策に配慮した低カーボン化事業▽菱機工業新潟支店▽立命館中学校・高等学校長岡京キャンパスにおける自然エネルギーを最大限に活かした環境配慮技術▽鹿島関西支店

「アオーレ長岡」市民協働型シティホール

特別養護老人ホームほうせい園のBCP対策に配慮した低カーボン化事業▽菱機工業新潟支店▽立命館中学校・高等学校長岡京キャンパスにおける自然エネルギーを最大限に活かした環境配慮技術▽鹿島関西支店

大賞に三菱地所設計

第5回カーボンニュートラル賞

JABMEE

建築設備技術者協会(JABMEE)、野部達夫会長)は、第5回カーボンニュートラル賞受賞実績を発表した。大賞には、三菱地所設計九州支店の「安川電機本社棟における100のエコによる環境負荷低減」が選定された。大賞の表彰は、6月23日に開催予定の総会に併せて行われる。

カーボンニュートラル化」社会構築への貢献を目的としている。大賞について、カーボンニュートラル大賞選考委員会委員長を務めた加藤信介東京大学生産技術研究所人間・社会系(第5部)教授は、「CO₂排出削減量83%という審査対象物件の中で最もZEBに近い数値を出していることに加え、基本設計段階から100のエコに関する分科会を立ち上げ、施主と一緒に議論を

重ねながら地域性や施設の特徴に合わせた省エネ導入を実施している点が非常に素晴らしかった」と評価した。近年の傾向について話したカーボンニュートラル賞運営委員会委員長を務めた赤司泰義東京大学大学院工学系研究科建築学専攻教授は、「昨年よりは応募数も増加し、この賞の認知度の上昇を実感している。建築設備業界全体が省エネに向けた積極的な取り組みを行っている。

我々も全力でサポートしていきたい」と意気込みを見せた。

第5回の受賞実績と受賞者は次の通り。

- 【カーボンニュートラル大賞】安川電機本社棟における100のエコによる環境負荷低減(三菱地所設計九州支店)
- 【カーボンニュートラル賞】北海道支部)北海道ガス札幌東ビルにおける低炭素化の取組み(山下設計)
- 【東北支部】次世代中小ビルにおける環境負荷低減の取組み(大和ハウス工業)
- 【関東支部①】内陸性気候に適合した甲府市役所の環境・設備計画(日本設計)
- 【関東支部②】飯野ビルディングの環境・設備計画と実施(竹中工務店)
- 【北信越支部】シティホールプラザアオーレ長岡(市民協働型シティホール)省CO₂への先駆的な取組(森村設計)

【中部支部】自然エネルギーを利用した低カーボン型社員寮(大林組名古屋支店)

【近畿支部】ヤンマー本社ビル(YANMAR FLYING Y BUILDDING ZERO CO₂ Emission Building)を志向した都市型環境共生建築(日建設計)

【中国・四国支部】サンスタール(坂町立町民交流センター)の省エネルギー化、カーボンニュートラル化への取組み(竹中工務店広島支店)

【九州支部】安川電機本社棟における100のエコによる環境負荷低減(三菱地所設計九州支店)

【カーボンニュートラル賞 支部奨励賞】

【東北支部】国見町庁舎木材の積極的利用による低炭素化(ジェイアール東日本建築設計事務所)

【関東支部】地中熱と排熱を利用する複数建物間熱源水ネットワーク(杏林製薬わたらせ創薬センター) (鹿島)

【北信越支部】特別養護老人ホームほつせい園のBCP対策に配慮した低カーボン化事業(三菱機工業新潟支店)

【近畿支部】立命館中学校・高等学校長岡京キャンパスにおける自然エネルギーを最大限に活かした環境配慮技術(鹿島関西支店)